

## 新しい同期

第12期 OB 荒井 礼

OBになったら、会誌で、「こんなカッコいい仕事をしています！」と書こうと意気込んでいましたが、現実は違いました。電話を1日に何件もかけ、アポを取って、リスク商品のセールスをするという、地味で泥臭い営業です。ただ、こんな仕事ですが、続けることができます理由があります。それは、同期の存在です。横浜駅西口支店（当社での呼び名「ハマニシ」）は、同期が10人と、全国の支店の中で同期が1番多い支店の1つです。

ハマニシの特徴は、同期が多いということに加えてもう1つ、それは課長が厳しいということです。営業時代には、何期も賞を受賞するほど結果を出し、課長になってからは、指導が非常に厳しいことでも有名なデキる女課長です。私は、小野ゼミで鍛えて頂いたおかげか、厳しい指導にも前向きに捉えて過ごすことができます。しかし、同期の中には、やめたい、辛いという子が複数います。そんな中、私は、同期の愚痴を飲み席でも、業務後の夜中の眠いときでも、全力で受け止め続けています。同じ支店の同期同士は、仕事を一緒にする関係上、嫌なこともたくさん見えて、仲が悪くなるというのが一般的だそうですが、「ハマニシはどんだけいつも飲むんや、飽きへんのか（笑）」と違う支店の寮仲間に言われるほど結束するようになりました。

「ゼミ生には、スクラムを組むようにゼミ活動に取り組んで欲しい。」過去の会誌の小野先生の言葉です。小野ゼミで得たことはたくさんありますが、私の中では、厳しい環境下で、同期で一致団結して卒論執筆を乗り越えられた経験が一番大きかったです。今まさに、その経験を活かすときが来ていると思っています。会社の同期とも、お互いに助け合い、全員が前向きに仕事に慣れるようにしていきたいと考えています。

色々書きましたが、まとめると、辛いことはもちろんありますが、同期に恵まれて、楽しい社会人生活を過ごせております。当社は業務領域が広いことが特徴なので、他事業含め、生涯をかけていろいろな事業に取り組みたいです。そして、個人法人含め、お客様から何を聞かれても答えられる、そんな財産管理のプロになりたいです。そのときまで、とりあえずは今のこの現状の中で、ハマニシが全国で新人No.1の支店になれるように頑張りたいと思います。

現役生のみなさんも、ゼミ活動で乗り越えるべきことがたくさん続くと思いますが、一致団結して立ち向かってください！ ホームページで見守っています！



可愛い同期に囲まれてご満悦の著者 Part 1 (著者は左から2番目)



可愛い同期に囲まれてご満悦の著者 Part 2 (著者は左から2番目)